

西海市の地方創生を考える会の取組み

- 長崎県西海市では、地域の活性化や人口流出の抑止、医療体制の整備といった課題を有しておりました。
- 十八親和銀行では、西海市・大島造船所と連携し、2024年4月に「西海市の地方創生を考える会」を発足。さまざまな課題解決策や地域活性化策を議論してきました。
- この議論を通じ、大島造船所を主体とした旧大島中学校跡地の活用（交流拠点の創出）によるゆたかな生活基盤の提供に参画してまいります。

課題 ▶ 地域の活性化、人口流出の抑止（子育て世代の定住化）・医療体制の整備

共創 ▶ 西海市・大島造船所・地元企業など

提供価値 ▶ 廃校を活用した交流拠点創出(飲食店・フィットネスジム・屋内遊具施設・子育て支援施設を備えた複合施設)によるゆたかな生活基盤の提供（2027年春ごろに完成予定）

【課題解決に向けた当行の取組み】

- ・ 生活の質向上：廃校を活用した交流拠点創出への参画

概要

